

須賀川市立義務教育学校「**稲田学園**」学園だより

と う う ん
稲 雲

令和5年 8月31日発行

令和5年度 第7号

発行者：校長 星 彰



○2学期開始

8月25日（金）から2学期が始まりました。始業式では校長から2学期に頑張ってもらいたいこととして、稲田学園の教育目標「やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子」についての話をしました。夏休み期間中に児童生徒が大きな事故なく過ごせたのは、保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。2学期も引き続きご支援くださいますようお願いいたします。夏休み中も児童生徒は学校で様々な活動をしていました。その一部を写真で紹介いたします。

【夏休み中の活動の様子】



○第2回PTA親子奉仕作業

始業式の翌日、8月26日（土）に、今年度2回目の親子奉仕作業を行いました。1回目は前期課程の保護者の方を対象に行いましたが、今回は後期課程の保護者の方を中心に作業に取り組んでいただきました。

後期課程の生徒もたくさん参加してくれたおかげで、校舎周りがきれいになりました。参加いただいた皆様に感謝いたします。



○サマースクール

夏休み中の8月21日（月）から23日（水）までの3日間で、後期課程の生徒を対象にサマースクールを開講しました。サマースクールでは特に課題は指定せず、それぞれが持ち寄った課題に取り組みました。

夏休みの課題に取り組む生徒、受験対策に取り組む生徒など、それぞれが充実した時間を過ごすことができました。毎年来ていただく講師の先生の他に、本校の教員も指導に当たりました。



○市少年の主張大会で優秀賞



8月2日（水）に tette で、須賀川市少年の主張大会が行われました。本校からは9年生の女子が参加し、「つながる地域と笑顔」と題して、地域のボランティア活動を通して感じたことなどを発表し、優秀賞を受賞しました。

緊張の中、立派に発表をすることができたのはこれまでの練習の成果だと思います。緊張が解けた後の表彰式での笑顔がとても印象的でした。

★雑感 おもかげ

先日、自宅近くのお店をうろうろしていた時、後ろから30歳代と思われる女性に声をかけられました。髪が長く、きれいにお化粧をしたその姿に見覚えはありません。戸惑っている私を見かねたのでしょう。その女性は「星先生ですよ。△△小学校でお世話になった〇〇です。」と名前を教えてくださいました。私と一緒に過ごしていた時代には、もちろん化粧はしておらず、髪の短い活発な女の子だったことを思い出しました。今は就職をして、結婚もし、充実した毎日を送っていると話してくれました。

最近の報道では、教員は「ブラックな職業」として取り上げられ、その負の側面が強調されることも多くなり、教員になりたい人が減ってきました。でも、こんな出来事がある教員の仕事の面白さを伝えたいエピソードです。